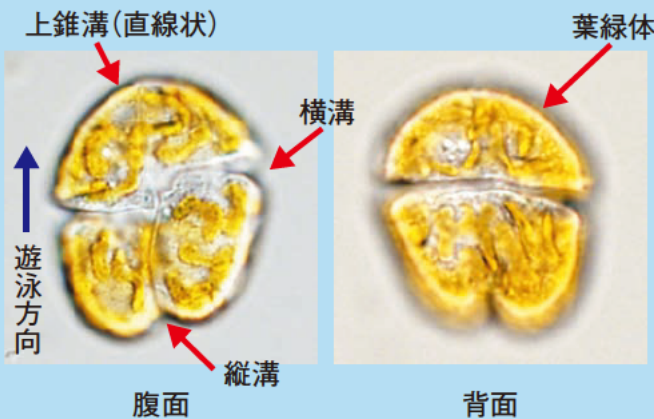
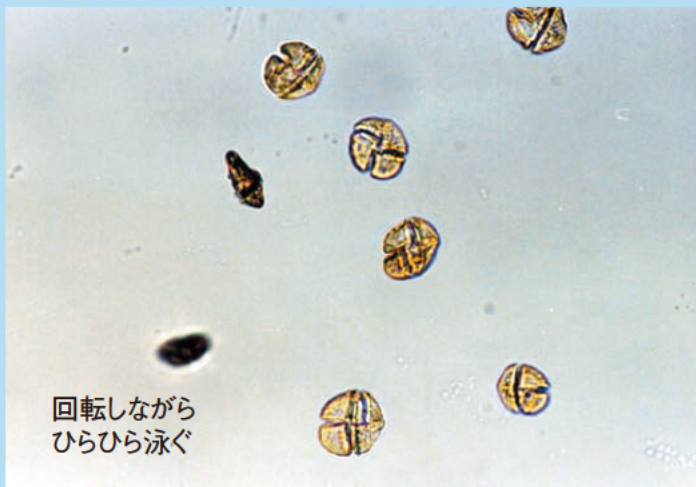


カレニア ミキモトイ(渦鞭毛藻)

(*Karenia mikimotoi*)

動画



動画

大きさ 長さ18~36 μ m、幅14~36 μ m

形態 色は黄褐色。細胞は扁平で、正面から見るとほぼ円形だが、前方は半円形で、後方は後端の中央がくびれる。前端には直線状の上錐溝(じょうすいこう)があるが、溝が細いため、光学顕微鏡では確認しづらい。

動き 回転しながら、活発にひらひら泳ぐ。

旧名称 ギムノディニウム ミキモトイ(*Gymnodinium mikimotoi*)
ギムノディニウム ナガサキエンセ(*Gymnodinium nagasakiense*)
ギムノディニウム属 未同定種(65年型)(*Gymnodinium* sp. type '65)

漁業への影響：数千細胞/mlを超えると魚介類のへい死を引き起こす危険性がある。魚類の他、巻貝(アワビ、サザエなど)、二枚貝(アコヤガイ、マガキなど)、甲殻類(エビ、カニなど)、軟体動物(タコ、イカなど)もへい死させる。

漁業被害：昭和55年、57年、59年、61年、62年、平成6年、12年などに、熊野灘沿岸で大きな被害が発生している。県内で発生する赤潮の中で、被害件数、被害金額ともに多く、注意が必要である。

発生海域：熊野灘沿岸

発生時期：5~12月頃、2月頃(夏季中心)